



2021年11月12日

各位

会社名 株式会社Kaizen Platform
代表者名 代表取締役執行役員CEO 須藤 憲司
(コード:4170、東証マザーズ)
問合せ先 経理財務部部長 朝井 秀尚
(ir@kaizenplatform.com)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年11月12日開催の取締役会において、2021年2月12日に開示した2021年12月期(2021年1月1日～2021年12月31日)の通期連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年12月期の通期連結業績予想の修正(2021年1月1日～2021年12月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益 又は経常損失(△)	親会社株主に 帰属する当期 純利益又は純 損失(△)	1株当たり 当期純利益又 は純損失(△)	EBITDA
前回発表予想(A) (2021年2月12日)	2,200	160	160	160	20円62銭	320
今回発表予想(B)	2,240	0	△80	△140	△8円85銭	170
増減額(B-A)	40	△160	△240	△300	—	△150
増減率(%)	1.8	—	—	—	—	△46.9
(参考)前期実績 (2020年12月期)	1,686	23	36	107	13円84銭	119

2. 修正の理由

2021年7月21日付で開示いたしました株式会社ディーゼロの子会社化に伴い、同社の連結決算の組み入れにより当社連結の売上高について増加が見込まれるものです。また、各段階利益につきましては、新型コロナウイルス感染症影響での大型案件の取引停止による一時的な収益の悪化と、来期の成長に向けた先行投資の実施による営業利益への影響を△159百万円、また、M&Aによる営業利益の6百万円増とのれん償却費7百万円計上を見込み、さらに、為替差損を主とした営業外費用の計上80百万円と繰延税金資産の取り崩し等を60百万円計上することにより、前回予想より減少する見込みとなりました。

なお、株式会社ディーゼロの決算期は7月であり、当社連結決算への組み入れは2021年8月から2021年10月の3か月となっております。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績とは異なる可能性があります。

以上